

前期課程

二学期がんばった
体育祭

四年B組 三輪 遥

私は体育祭をがんばりました。理由は、青ブロックに勝ちたかったからです。でも、競技を練習していた時は、A組に一回しか勝てませんでした。だから、みんなで作戦をたてました。そして、その作戦をやってみたらほとんど差がちなりました。でも、本番では、一点差で負けてしまいました。でも、競争でも合算とく点でも勝つて、くやしいと思う気持ちよりもうれしい気持ちのほうが大きくなるようにがんばりたいです。

私は九年生のフラッグに感動しました。理由は、みんなきれいにそろっていて、ポンポンと旗を上手く使っていたからです。私も九年生になったら、みんなにきれいだな、上手だなと思ってもらえるようなえんぎをしたいです。

五十問テスト

四年A組 鈴木 蒼馬

ぼくは、二学期に漢字の五十問テストをやりました。目標は百点で、百点は取れませんでした。でも、九十点以上で合かくできてよかったです。

一学期は、テスト前に勉強をしませんでした。「どうせわかるだろ」と思っていたからです。さらに、字もていねいに書いていませんでした。だから、読みにくい字があつて点数が引かれました。結果は低い点数でした。ぼくは悔しいと思つて、自主学习ノートに勉強することにしました。

それから二学期のテストに向けて取り組みました。週に一回ある小テストも、一学期とちがつて、スラスラ合かくできるようにになりました。ついに五十問テストでは、成果を発揮できました。一学期よりもうまくできて、うれしかったです。

三学期もいろいろなテストに向けてがんばりたいです。

後期課程

サッカー部チームづくり

八年A組 太田 伊吹

僕が部活動のキャプテンとしてこれまでに感じたり学んだりしたことは、チームをまとめるのが難しいということです。部活中、集合の指示を出しても全員が走ってきてくれないことがあります。僕はサッカー部を、いろいろなことをテキパキと行うチームにしたいと思つています。そのために、まずは集合のときにすぐ集まることを習慣づけていきたいです。また、あいさつや返事などもしっかりと、元気のよいチームにしていきたいです。

野球部「キャプテンになつてよかった」

七年B組 久野 結心

野球部は夏の大会が終わり、九年生が引退すると、野球を始めたばかりの七年生が中心のチームになりました。僕は、新しいチームでは試合になるかどうか不安で

いっぱいでした。「試合に勝ちたい」という思いと、「キャプテンとしてがんばらなくちゃ」という責任感の中、部員みんなも一緒になって練習をがんばってくれたことが嬉しかったです。練習では慣れないことが多く大変でしたが、仲間や顧問の先生方のおかげで、野球部としてレベルアップしていると感じるようになりました。今では試合に慣れてきて、自分たちの理想とするプレーが少しずつできるようになりました。このチームのキャプテンになつてよかったと思つています。これからも、チーム一丸となつて試合で勝てるようにがんばっていきます。

テニス部「私の目標」

八年B組 吉岡 璃乃

私が部長にチャレンジしようと思つた理由は、自分に一番足りないと思う「自主性」と「積極性」を身に付けたいと思つたからです。

責任をもって部長の役割を果たすために自ら進んで意欲的に取り組んで、まわりにも働きかけることを自分の中の目標として決めました。「あいさつや声かけを自分



から大きな声でする「準備や後片付けを自分から進んでする」など、まずは当たり前のことを当たり前前に、自分から進んで行うことから始めようと思いました。

最後に試合に勝てることやっぱり嬉しいので、楽しいだけでなく一勝でも多く勝てるようなチームにしていきたいと思います。

創作奉仕部 『部員と協力して』

八年B組 伊藤 芽生

私が創作奉仕部の部長をして感じたことは、「少ない人数でも仲間と協力すればよいものができる」ということです。部員数が少なく、個人で作業をすることも多いですが、部全体で活動するときには、部長が中心となって話し合いを進めなければいけません。でも、私は上手に話し合いを進めることができず、困ってしまうことがあります。それでも根気よく、仲間にも助けを求めながら話し合いができれば、よいものができたり、次につなげたりすることができると感じています。

これからは、もっと上手に話し

合いを進めて、たくさん協力して、部活をもっとよいものにしていき、仲間から信頼されるリーダーを目指したいです。

バスケットボール部 『必要不可欠な存在』

八年A組 岡部 瑞季

私はキャプテンとして、今足りないところがたくさんあります。チームのみんなには助けられてばかりで、積極的に声を出すことができていません。信頼されるキャプテンになるために、まずは、練習だけでなく試合中に声を出して盛り上げ、チームに必要な存在になりたいです。また、声を出すというのはチーム全体の課題なので、がんばりたいです。

部活中の雰囲気はすごくよくて、仲間と楽しく一生懸命練習しています。

七年生のときには先輩の後をただ追いかけてばかりでした。これからはチーム一丸となってもっと上までいけるようになることを目標に、がんばっていききたいです。

男子卓球部 『みんなが一勝』

八年B組 河村 嶺佑

僕は男子卓球部部长として、まずは、大会で部員みんなが一勝できるようにしたいです。自分が初めて勝ったとき、とても嬉しかったからです。そのために基礎練習としてラリーやサーブ、部内の練習試合などを行っています。けれども、いつも打ち合えばかりだとみんな飽きてしまうので、楽しくするために練習を先生やみんなの協力を得て考えたいと思います。

今年の夏に部長になり、難しいと感じたことはみんなの意見を聞いてまとめないといけないことです。それでも、一人一人の意見を尊重して、楽しく一つでも多くの勝利を得られるようにしたいです。

女子卓球部 『挑戦する』

八年B組 三輪 渚月

私は、女子卓球部の部長として部員にどんな練習をするのか指示をしています。今、女子卓球部は、全員で五人しかいません。その少

ない人数で相手を変えながら練習し、大会で戦って勝てるようにがんばっています。先生にもよく相手をしてもらい、うまくなるように指導をしていただいています。

今は、団体戦でも、個人戦でも勝てるのが少ないですが、諦めず、改善点を探して、練習するべアの相手に挑戦したいことを伝え、できないことや成功率が低い技をできるようにみんなががんばっています。

五人で協力してうまくなって、少しでも勝てる回数が増えるようにがんばります。

飛鳥学園

2月の行事予定

- 2日(木) チャレンジ教室(新1年生・1年生)
- 7日(火) 部活動見学(6年生)
- 8日(水) 社会見学(4年生)
- 13日(月) 卒業テスト(9年生)
- 13日(月)~15日(水) 第5回テスト(7・8年生)
- 17日(金)・21日(火) 体験入部(6年生)
- 28日(火) 9年生を送る会